

海外でも高い評価 リクライニングパーツで 業界トップ



角度調整パーツ



昇降テーブル脚

向陽技研株式会社

インテリアパーツに一点集中

創業は明治35年、堺で1世紀以上にわたり営業を続ける向陽技研は、鉄を中心とした部品製造に携わってきた。戦後、先代の山下善伸社長（現会長）が、サマーベッド用のリクライニングギアを開発し、以降インテリアパーツに軸足を置いている。今では「リクライニングパーツ」といえば向陽技研」と言われるほどに成長し、国内シェアは8割を占める。

山下雅伸社長は、創業100年を迎えた平成15年に就任。「当社の取り扱い品目は、リクライニングシート、の段階ギア、テーブルの昇降パーツ、イスの回転パーツに絞っています。大きく手を広げるのではなく、ニッチマーケットを深めることで高い技術を提供できるのが強みです」と語るとおり、技術の進化は他社の追従を許さず、業界トップを走っている。一点集中することで、技術の積み重ねができるのだ。

70を超す特許・実用新案登録等を取得、最近では従来の6段階から14段階に進化したリクライニングギアが、世界各国の特許を取得している。その技術の高さは「日本から取り寄せるだけの価値あり」と海外でも高

く評価されている。

海外展開の基本はアメリカ、ドイツ、中国での展示会への出展だ。現地にはない製品が注目を集めている。中でもテーブルの昇降金具は、テーブルの高さを10cmから30cmまで調整可能にし、身長差が大きい海外での需要が高い。しかも900kgまでの荷重、20000サイクルまでの上下昇降テストで異常なし、という高性能だ。日本国内では老人ホーム等、車イス利用者が使うテーブルで高さ調整が可能な点が評価され、導入されている。

同社にとって海外は特別な場所ではない。国内で活動するのと同じ感覚でとらえている。「世界の市場はまだまだ伸びている」と語る山下社長を筆頭に、社員は商談で各地を飛びまわっている。近年は海外展示会も同社の若手社員が率先して企画準備に当たるといふ。中国にマーケットの物流拠点を置いているのも強みだ。家具の製造が海外に移転するにつれて、物流を中国に移動したのだ。これが成長を加速させることとなり、業績は毎年10%の伸びを見せている。

仕事を好きになる努力をしよう

「当社は平均年齢30歳と、比較的若い人材が多い会社です。当社の理念であるハート&テクノロジーは、技術よりもハートを重視すること。成果主義ではなく、みんなが一丸となることで職場に思いやりが生まれ、それがいい製品作りにつながっています」。若いパワーと団結力にあふれて

いるのが、同社の強みだといえる。挨拶、掃除、服装という基本的なことを徹底させることで、礼儀ある会社風土ができあがった。離職率が低いのも自慢だ。年に数回開催される「なぎさミーティング」では、和歌山の研修施設で地ビールである「ナギサビール」を飲みながら、社員が社長も交えざっくばらんに会社の将来を語り合い、価値観を共有している。社長の「仕事を好きになる努力をしよう。好きになればいい結果が生まれる」のかけ声のもと、新たな挑戦が始まろうとしている。

主な事業内容

椅子、テーブル、ベッド等のインテリアパーツの製造等



山下雅伸さん
代表取締役社長

Company Profile

向陽技研株式会社

住所 / 〒593-8312
大阪府堺市西区草部12-14

創業 / 明治35年2月

設立 / 昭和36年7月

資本金 / 6,000万円

従業員 / 40名（平成21年1月現在）

TEL / 072-275-1300

FAX / 072-273-1777

ISO 9001

関西
19

<http://www.koyoeng.co.jp/>